

事業所名

にじのわ

支援プログラム

作成日

2026年

3月

13日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの個性を未来へと繋ぐ架け橋となる。</li> <li>・専門性を活かし安心を届け社会に貢献する。</li> <li>・利他の心をもってお互いの信頼関係を築く。</li> </ul>						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの興味、関心に合わせて、人的、物的環境を整備し、さまざまな活動（遊び）を通して成長発達を促します。</li> <li>・整備された環境の下で、主体的な自己選択による活動（遊び）を繰り返すことで、達成感や満足感が味わえるように支援します。</li> <li>・子どもの自己教育力を基に、成長発達を促すとともに、基本的信頼関係（人と結びつく力）の構築を促します。</li> </ul>						
営業時間	9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父子分離での通所ができるよう、本人と保護者様のペースを尊重しながら段階を踏んで支援するとともに、事業所がご本人にとって安心できる場所となるよう環境を整えます。</li> <li>・お子さま一人ひとりの特性に配慮しながら、安定した生活リズムの構築を支援します。</li> <li>・身の回りを清潔にし、食事、衣類や靴の着脱、排泄、荷物管理等の生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援します。</li> <li>・健康な生活の基本となる食を営む力の育成に努めるとともに、楽しく食事ができるように支援します。</li> <li>・口腔内機能・感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下、姿勢保持、自具具等に関する支援も、必要に応じて行います。</li> <li>・トイレの自立に向けて、スモールステップで楽しく前向きに挑戦できるよう支援します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に必要な生活動作の基本となる運動（歩く、登る、降りる、かがむ、ジャンプ、座る、立つ、バランスをとる等）の習得を支援します。</li> <li>・保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、モンテッソーリ教具や遊び等を通して支援します。 （例 微細運動：「入れる、あけ移す、切る、摺る、注ぐ、通す、挟む、引く、貼る、縫う、挽く、泡立てるetc…」）</li> <li>・ボタンをかける、ファスナーをしめる等、教具を使用しながら生活に必要な指先の動作が一人でできるように楽しく練習を行います。</li> <li>・さまざまな道具を正しく適切に使えるように、本児のペースや興味・関心を大切にしながら繰り返し楽しく行います。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成功体験を積み重ねることにより、「意欲、自尊心、自己コントロール」などの、自分に関する能力の向上を支援します。</li> <li>・色水遊び、絵の具、粘土などさまざまな感覚や感触に触れながら、五感（視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚）を磨く支援をします。</li> <li>・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。</li> <li>・ご本人のやりたいことを尊重しながら、製作や工作、料理等、できることの幅が広がるように支援します。</li> <li>・本人の興味、関心に合わせてモンテッソーリ教具や遊びを提供することで、数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得や、概念形成を促す支援をします。</li> <li>・小集団の参加の第一歩として、朝の会、帰りの会、昼食、おやつ、イベント、絵本の読み聞かせ等、様々な場面において「参加すると楽しい」と思ってもらえるように支援します。</li> <li>・職員の声がけに沿って行動ができるよう、事前の声がけや、時間の伝え方に工夫をすることで、本人が納得して行動できるように支援します。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員との関わりを軸に、自らコミュニケーションを取ろうと思えるような環境やきっかけを作り、コミュニケーションの意欲の芽生えを引き出せるよう支援します。</li> <li>・職員との信頼関係のもとで具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける（言葉添え）等により、自発的な発声を促し、話し言葉の習得ができるように支援します。</li> <li>・お子さまが興味を持つ遊びやテーマを活用し、単語や簡単なフレーズを繰り返し学ぶ機会を提供することでコミュニケーションが楽しめるように支援します。</li> <li>・お子さまが自分の気持ちや想いを言葉で伝えられるよう、丁寧な意図確認を通して正しい表現方法ができるよう支援します。</li> <li>・他児との玩具、教具、遊びを共有している中で、「次にかして」「いいよ」「だめよ」「まってね」など言葉のやり取りを繰り返し経験できるよう支援します。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや活動の中で、自然な形で他児とのやり取りができる機会を増やすことができるように支援します。</li> <li>・「思いやり、共感性、道徳性」などの自分と他者との関係についての能力を身につけ、他児との安定した関係を形成するための支援を行います。</li> <li>・自分自身に関心を持ち、自己理解を深めると共に、他者には他者の都合、ルール、気持ち、ニーズがあることを理解できるよう支援します。</li> <li>・社会性の第一歩として、教具の使い方や活動の紹介などの関わりを通して、人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。</li> <li>・やって良い事と悪い事の区別ができるように、伝えるべきことを伝えながら支援します。</li> </ul>					
家族支援	ご本人の発達状況や特性等を、ご家族が理解できるように、ご希望に応じて事業所内やご家庭訪問、リモートの形での相談援助サービスを提供します。			移行支援		ご要望に応じ、入園の際には発達や特性等を園に共有したり、入園後はお子さまの保育所等における生活を充実させるため園訪問や園面談を通じて、保育所との連携を図ります。	
地域支援・地域連携	ご家族のお悩み、お困りごとに寄り添い、相談支援員との連携等も通じ、必要なサービスのご提案やご案内を行います。			職員の質の向上		外部講師をお招きして、職員力量向上の研修を行なっています。身体拘束や虐待の防止に関する研修も毎月行なっています。	
主な行事等	<p>体験イベント：スライム、水風船、粘土、スタンプ、自分で靴を洗ってみよう、お宝発掘あそび等、五感を使いながら様々な体験を楽しみます。</p> <p>料理イベント：マシュマロチョコ、チョコクランチ、フルーツポンチ、パンケーキデコレーション等、安全に料理の過程と食べることを楽しみます。</p> <p>運動イベント：サーキット遊び、リズム遊び、雑巾がけレース等、楽しく身体を動かします。</p> <p>製作イベント：こいのぼり、七夕飾り、絵の具でお絵描き、フルーツ作り等、想像力を膨らませながら様々なものを製作します。</p> <p>季節イベント：夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマスパーティ等</p>						